はと

ねん　しみず　ゆに

守山市・物部小1年　清水　結仁

喜びの歌

五年　藤本　真衣

宇治市・菟道第二小5年　藤本　真衣

力を出す

三年　そ谷　さゆ

木津川市・木津小3年　徳谷　咲結

感動

六年　服部　栞愛

西京区・桂小6年　服部　栞愛

笛

四年　加藤　想乃花

左京区・松ケ崎小4年　加藤　想乃花

春風

七年　井関　穂

左京区・花背小中7年　井関　穂

作文

宮沢賢治の「やまなし」

伏見区・京都聖母学院小6年　斎藤　昊

ぼくは、題名が「やまなし」となっているのは、やまなしが生命を与えるもの（生命への恵み）だからだと思います。

物語では、カニを通して、川での食物連鎖の様子が描かれています。5月では、クラムボンが食べられることで始まる生食連鎖。12月では、やまなしが酒になる腐食連鎖が描かれています。

この中でカニたちは、5月では魚が突然いなくなったことに怯えています。つまり、5月では、賢治は自然の流れをマイナスのイメージで描いています。12月では、カニはやまなしを嬉しそうに追いかけます。つまり12月は、自然の流れをプラスのイメージで描かれています。そして、このプラスな感情を生み出したのが、題名にある、やまなしなのです。

ぼくは、「やまなし」という物語は、賢治が自然の厳しさと恵みを表現した物語だと思います。そして、「やまなし」が題名なのは、生命の恵みを象徴するものだからだと思います。

予防のため、マスクは必要

上京区・正親小5年　大井　脩右

ぼくは、コロナ予防のため、マスクは必要だと思います。

マスクは、コロナを防げるのはもちろんですが、それ以外の病気のことも防げるという良い点があります。母が、「マスクは、せきなどで飛び散りにくくすることができる」と言っていました。

また、せきをしている人以外も、マスクをしていれば、コロナとそれ以外の病気にかかるのを防ぎ、ひまつをマスクの中に入りにくくすることができます。

マスクからウイルスが出ているから、つけても意味がないという考え方も分かります。でも、マスクをしていれば少しはウイルスなどを防げるので、あらかじめマスクをしておいた方がコロナにかかりにくく、得していることになると思うので良いと思います。

多くの人を、さまざまなウイルスから守るためには、マスクが必要なのではないでしょうか。

詩

びょういん

左京区・修学院第二小4年　栗川　喜々

びょういんってだいきらい
だって　はりあるかいぶつたちが
きばを光らせているからさ
びょういんってだいきらい
だって　へんなにおいがするし
なにされるかわかんないからさ
びょういんってだいきらい
だけど
いつのまにか
げんきになっちゃった

はしる

右京区・京北小中3年　村山　楓都

みんなにはまけない
まけたくないんだ
はしりたいんだ
ぼくがかつんだ
ぼくが1ばんになるんだ
がんばった
だれにもまけない

作品募集　小、中学生の作文・詩（いずれも400字詰め原稿用紙1枚以内）および習字（半紙）で、自分の作品に限ります▽作品には郵便番号、住所、氏名、電話番号、学校名、学年を書いたメモをノリづけして、〒604-8577　京都新聞社文化部「少年少女わたしの作品」係へ▽添削することもあります▽作品は返却しません。採用分には図書カードを贈ります。

京大博士パズル　答え

漢字バラバラクロス

対		同		音	楽	家
戦	国	時	代		園	庭
	有		理	論		教
意	地	悪		調	教	師
気		名	声		育	
投	資		高	等	学	校
合	格	者		級		則

編集部から

京都新聞ジュニアタイムズへの感想をお待ちしています。「こんな記事が読みたい」というご希望もあれば送ってください。メールアドレスはkouryu-s@mb.kyoto-np.co.jpです。